

千葉県少年少女オーケストラ ～第12回定期演奏会特集～

3月23日(日)に千葉県文化会館で行われる千葉県少年少女オーケストラ第12回定期演奏会。今回はその指揮者 現田茂夫氏と、ソリストの川井真由美さんにお話を伺って参りました。

— 現田先生とは今回で6回目の定期演奏会での共演となります。先生が感じていらっしゃるこのオーケストラの一番の魅力とは？

私自身もそうですが、全員が音楽監督佐治先生の薫陶を受け鍛えられているので、演奏をする上で同じ原語を同じ感覚で受け止められます。このことは極めて稀なことですし、素晴らしいことです。今回の共演もとても楽しみにしています。

— 当オーケストラのOG、川井真由美さんとの共演についてお聞かせ下さい。

川井さんがこのオーケストラで演奏していらした頃のことも良く覚えています。その後、専門の道に進まれ、コンクールにも入賞し、プロのオーケストラの一員になりました。本当に嬉しく思います。彼女のいるオーケストラに行くのが僕のほうが少し緊張しますが・・・

— 現田先生の思う「今回の定期演奏会の聴きどころ」を教えてください。

私達は曲を演奏する時、作曲家の想いを楽譜からすくい取って音楽にします。「想像して創造する」という作業をするのです。今回お贈りするブラームスの交響曲第1番は、“ベートーヴェンを超える作品を！”とブラームスが21年かけて作曲した大曲です。そんなブラームスの想いを子ども達がどう表現してくれるのか・・・真摯に音楽を捉えている姿を是非、ご覧頂ければと思います。



定期演奏会の遇数回で指揮をして頂いている現田茂夫氏。ご自身も小学生の頃、佐治薫子音楽監督の元でチェロを始めた経緯を持つ。

— 川井さんはこのオーケストラのOGですが、当時の思い出を聞かせて下さい。

千葉県内の各地から集まった仲間と同じ目標(演奏会など)に向かって毎日練習に打ち込んでいたのがとてもいい思い出です。週に一回の練習でしたが、とても充実した時間でした。そして、やはりアメリカ・ウィスコンシン州への演奏旅行がとても心に残っています。

— 川井さんはこのオーケストラをきっかけにプロの道へ進んだと聞いていますが

はい！小学4年の時に鬼高小学校で佐治先生に出会いチェロを始めましたが、中学2年からの約3年間はほとんどチェロを弾いていませんでした。高校1年の終わり頃、千葉県少年少女オーケストラが新しく出来る際に「やってみない？」と佐治先生に声をかけて頂いて・・・オーケストラに入団してから『チェロをやっていききたい！』という気持ちが大きくなっていきました。そしてその後、専門的にチェロを勉強し、音楽大学へ進みました。



現在は東京交響楽団でフォアシュビラーを務める川井真由美さん。

— 最後にこの演奏会への抱負を教えてください。

私にとって大きな存在のオーケストラと、チェリストにとって夢でもある“ドヴォルザークのチェロ協奏曲”を演奏出来るなんて、とても特別な気持ちになります！現役生のみなさんにも音楽の素晴らしさや楽しさをもっともっと知ってもらいたいし、足を運んで下さるお客様にもチェロという楽器を通していろんな事を伝えていけたらと思います。

演奏会が待ち遠しくなるような、素敵なお話をどうもありがとうございました。

当日は他にドヴォルザークのスラブ舞曲集 (op.46 より第8番) もプログラムされています。

充実の内容でお届けします定期演奏会にどうぞご期待ください！

チケットは千葉県文化会館(TEL 043-222-0201)などで好評発売中です！

日露友好 ショスタコーヴィチ交響曲全曲演奏プロジェクト2007

(昨年11月10日 日比谷公会堂 指揮／井上道義氏)

に特別出演いたしました！ 詳しくは 財団HP <http://www.cbs.or.jp> をご覧ください！



新年の舞台公演のごあんない



千葉県文化会館 『究極のトリオ・パフォーマンス “Bee”』

熱くド派手なパフォーマンスから紡ぎ出されるのは
この上なく繊細で甘美な音の奇跡。

“Bee”が舞台上で繰り広げるのは、3人の男達による「協和」と「闘争」。
時には流麗なシンフォニーを奏で、そして時には個をぶつけ合い…
その熱情の辿りつく先は、皆さんの目と耳で確かめてください！

日時:1月19日(土)14時開演 料金:全席指定 4,000円(学生1,000円引)
出演:ピアノ/及川浩治 ヴァイオリン/石田泰尚 チェロ/石川祐支
曲目:メンデルスゾーン/ピアノ三重奏曲 第1番 第1楽章・第4楽章 ほか
お問合せ:千葉県文化会館 TEL 043-222-0201



千葉県東総文化会館 『安田祥子コンサート ～うたのおくりもの～』



新年初の癒しは“お姉さん”の美しいソプラノで…

安田祥子(やすだ さちこ)さんと言えば、妹の由紀さおりさんとの童謡コンサートが有名ですが、実は本来の専門はクラシック。東京芸術大学の修士課程を修了、勇退されるまで同大学の講師を18年間務めるなど、ソプラノの声楽家としても活躍されていらっしゃいます。美しい発音、表現の豊かさ、ステージの温かさ…安田さんのソロの魅力をたっぷりお届けいたします。

日時:1月14日(月・祝) 14時開演 料金:全席自由 3,000円(学生1,000円引)
出演:安田祥子 あさひ少年少女合唱団
曲目:「愛の喜び」「ねむの木の子守歌」「アヴェ・マリア」ほか
お問合せ:千葉県東総文化会館 TEL 0479-64-2001

青葉の森公園芸術文化ホール 千葉県子ども歌舞伎アカデミー 『子ども歌舞伎公演』

“打てば響く” 子ども達の吸収力の素晴らしさ

「千葉県子ども歌舞伎アカデミー」では公募により集まった32名の子ども達が、1月の本公演に向かって厳しい稽古を重ねてきました。歌舞伎のセリフや立ち居振る舞いは、日常では使わない独特なものであり、また沢山の分量を覚えなくてはなりません。しかし、子どもとは不思議なもので、先生が指導したことをすぐに覚えてしまうのです。そうして覚えたことを自宅へ持ち帰り、さらに親子で猛特訓をするのだとか…。厳しい稽古の成果を是非ご覧ください！

日時:1月27日(日)11時開演/15時開演(2回公演)
料金:全席自由 3,000円(学生1,000円引)
演目:弁天娘女男白浪 雪の下浜松屋の場/弁天娘女男白浪 稲瀬川勢揃いの場
三人吉三巴白浪 大川端庚申塚の場/松羽目狂言 釣女(全て各回共通)
お問合せ:青葉の森公園芸術文化ホール TEL 043-266-3511



舞台公演を支えて下さる「文化ボランティア」随時募集中です！

当財団では演奏会などの舞台公演でさまざまなサポートをして下さる方々に「文化ボランティア」としてご登録頂き、財団主催事業でのお手伝いをお願いしています。具体的には、公演時の入場口での受付、場内外案内などのお客様対応、舞台設営や当日の運営の補助、千葉県少年少女オーケストラや県民合唱団のサポート、舞台公演の広報活動などです。

多くの方々にご参加いただき、素晴らしい舞台芸術をより身近に感じて頂ければと思います。興味をお持ちの方はぜひ、お気軽にお問合せ下さい！

<お問合せ先> 財団法人千葉県文化振興財団 文化ボランティア係
TEL 043-222-0077

編集後記

芸術の秋も過ぎ、ひと息つくと思いきや、今年は1月から3月にかけても公演が目白押し！さらに早いものではそろそろ、次年度の公演のチケットも発売になります。

「1年中舞台の中に埋もれている私は幸せ者」と自分に言い聞かせながら、なかなか思うようには進まない仕事と日々をこらめつことをしています。

本年も千葉県文化振興財団をよろしく願っています。